

広報



わしま

一人の動き

10月末現在	
出生4人	死亡4人
転入11人	転出10人
世帯数 1,281世帯(±0)	
男 2,822人(-1)	
女 2,893人(+2)	
合計 5,715人(+1)	



今回登場のナイスカップルは旭竹由・裕美子さん夫妻(上桐・世帯主定一さん)です。旭さん夫妻は、結婚されて三年八カ月。九カ月になる「恵里子ちゃん」と御両親の五人家族です。

裕美子さんは寺泊町出身です。出合いは？

友達の紹介で知り合いました。(二人共テレくさそう。)

結婚まで五年程交際期間があ

ナイスカップル

わたしが選んだ人
選ばれた人

話題の中心は恵里子ちゃん
旭さん夫妻(上桐)

りました。(非常に長い!)

「ダンナさんはどんな人? 優しく、思いやりのある人です。(キッパリと)が、少し気が短いところがあるんですよ。」

「奥さんはどんな人? (テレくさそうに) 良く気がつきませんが、すぐ怒るのがタマにキズ。」

「(似た者夫婦)だと御両親。」「お互いに望むことは?」「酒を飲む機会や量が多いので、健康管理に十分気をつけてもらいたいですね。」と奥さん。

「特にありません。今のままで満足。」とダンナさん。

「お互いに点数をつけたら?」

奥さんはダンナさんを80点。ダンナさんは奥さんを90点。(側で御両親が「100点満点。」「何か一言をどうぞ」)

勤めに出ている関係で、あまり村内のことはわからないですが、生活する上で支障はありませんし、環境的にも住み良いし、これから序々に知ると思いますが今のところ十分満足しています。

「とにかく全ての話題の中心がこの子なんですヨ。」と「コヤカに話される裕美子さん。(御両親もうなずきながら「子供がいると明るくなります。」と一言。)

写真を撮る時に嫌がる恵里子ちゃんを家族みんなであやす光景は、幸福そのものという感じでした。

将来は三人、四人の子供が欲しいと言つ「夫婦と言つよりも、兄妹みたいな。」サワヤカカップル」でした。

温故知新

塩入峠(温古の栞より)

「三島郡与板村地内、塩入峠ハ与板地方ヨリ、同郡西越邊ヘ越ル往来中、羊腸タル坂路ナリ。芭蕉翁モ此處ニテ「眼の上ニ咲ク花遠キ峠カナ」此ハ間近ク見ヨル花モ曲リ曲リテ登リ至ルノ意ナルベシ。斯ル嶮岨ナレバ、文政年中、公私ニ於テ大ニ坂路ノ修繕アリケルヲ、良寛翁ノ「しほのり峠の道こしらひたるを喜びて、越の海角田のあまの、朝なぎに、いざないてくみ、夕なぎに、たれてやくてふ、しほのりの、坂はかしこし、上見れば、目にもおよばず、下みれば、たまもけぬべし、ちさとゆく、駒もすすまず、み空行く、雲もはばかる、その坂を、ゆけくやすけく、平らけく、はりけむ人は、いかなるや、人にませかも、千早ふる。神ののりかも、みほとけの、つかわせるかも、ぬば玉の、夜の夢かも、おつつかも、かにもかくにも、いはむすべ、せむすべしらに、しほのりの、坂に向ひて、みたびおろがむ。」

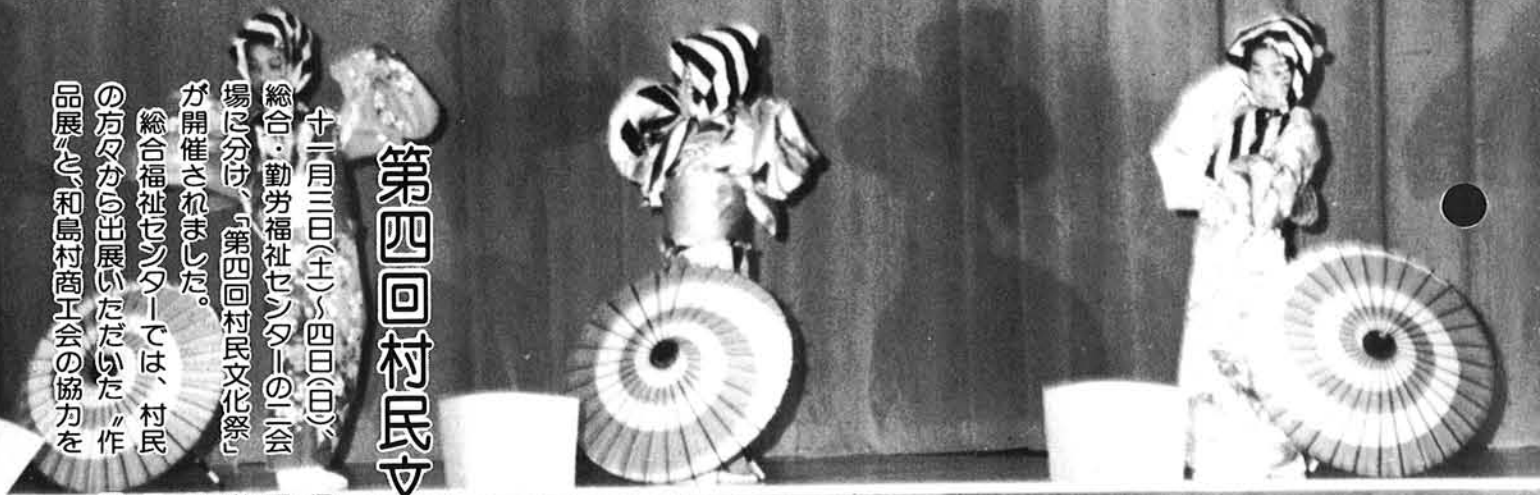
以上は温故の栞の三十二巻に載せてある。良寛の長歌は有名であるし、その反歌としての



「塩入の坂は名のみなりにけり行く人しぬべ萬代までに。」は、トンネル東口に与板の人達の手で碑になっている。筆者は前記の芭蕉の句については、大きな疑問がある。果して芭蕉がここを通つたことがあるだろうか。彼の「奥の細道」の旅の帰りに越後を通つたが、それは初秋であるし、長旅の疲れと病のため、句も日記も誌さずと書いている。かの有名な「荒海や佐渡に横たう天の川」の句も後で作句されたものではないかとも言われている。その他に芭蕉が越後に桜の季節に訪れた事は記録にはない。本文中の「芭蕉は此處にて」は、芭蕉の句ではないのではないだろうか。

久住熊三郎氏より

第四回村民文化祭



十二月三日(土)～四日(日)、総合・勤労福祉センターの二会場に分け、第四回村民文化祭が開催されました。

総合福祉センターでは、村民の方々から出展いただいた作品展と、和島村商工会の協力を

●主な内容

2頁～3頁	昭和59年(上半期)予算執行状況
4頁～5頁	首都圏ふるさとわしま会 総会、村長室の黑板から
6頁～7頁	ワシマスポット、読者リレー、時の人
8頁	ナイスカップル、うぶこえ、おくやみ、温故知新

得ての物品展が開かれ、生花や写真、習字等九十四点、また、勤労福祉センター(体育館)では、芸能発表会が催され、十団体、二十六種目、二百名もの方々の踊りや歌が披露されました。

財政の健全化を推進!

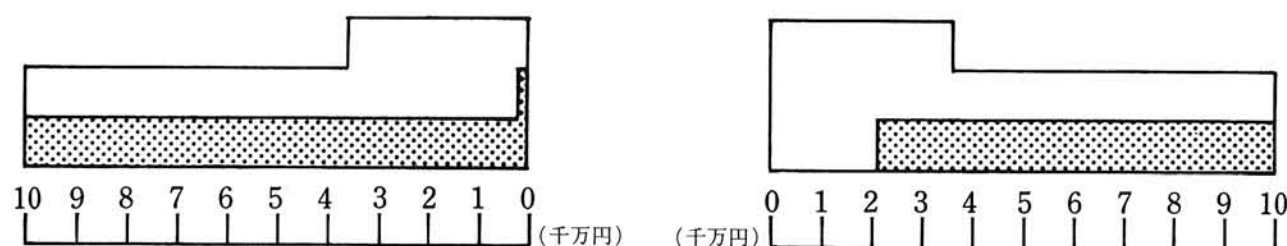
昭和59年

国民健康保険特別会計

予算総額 2億3千595万4千円

歳入
収入済額 1億147万4千円
収入割合 43.0%

歳出
支出済額 7千949万9千円
支出割合 33.7%

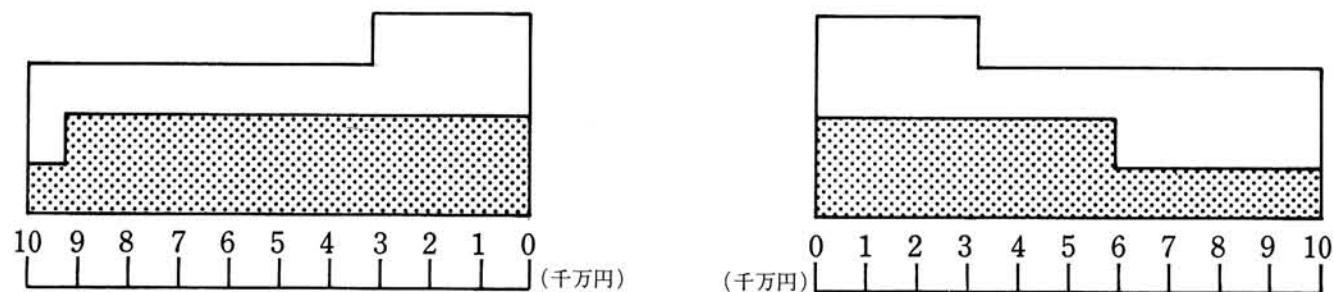


昭和59年度老人保健特別会計

予算総額 4億3千159万6千円

歳入
収入済額 1億9千273万6千円
収入割合 44.7%

歳出
支出済額 1億5千947万5千円
支出割合 37.0%



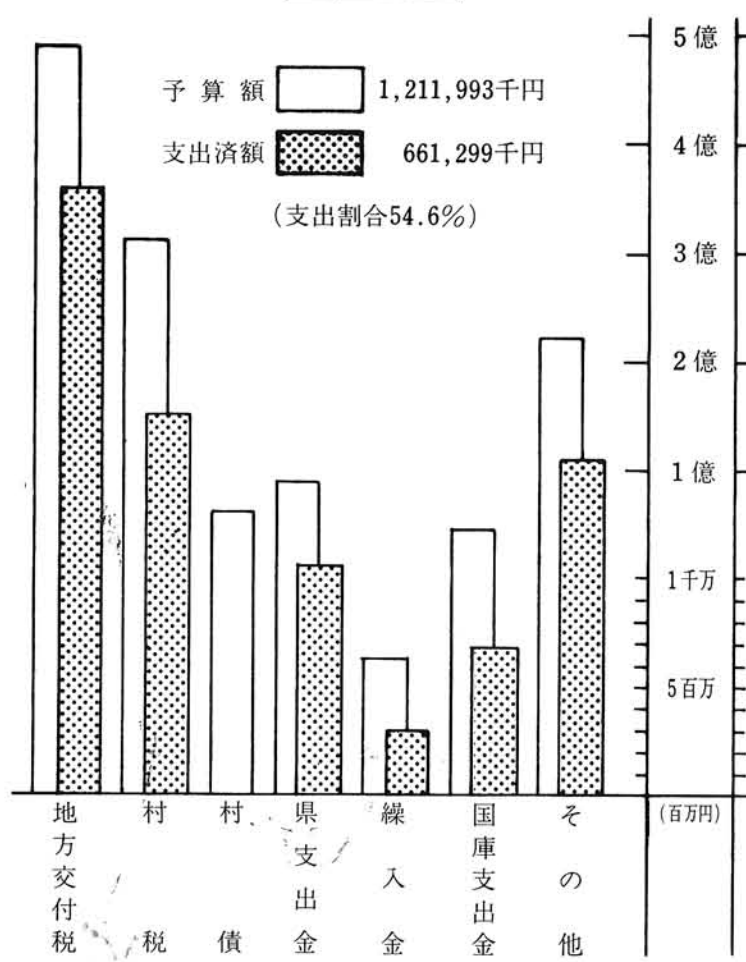
訪問販売、契約は慎重に

度(上半期) 予算執行状況

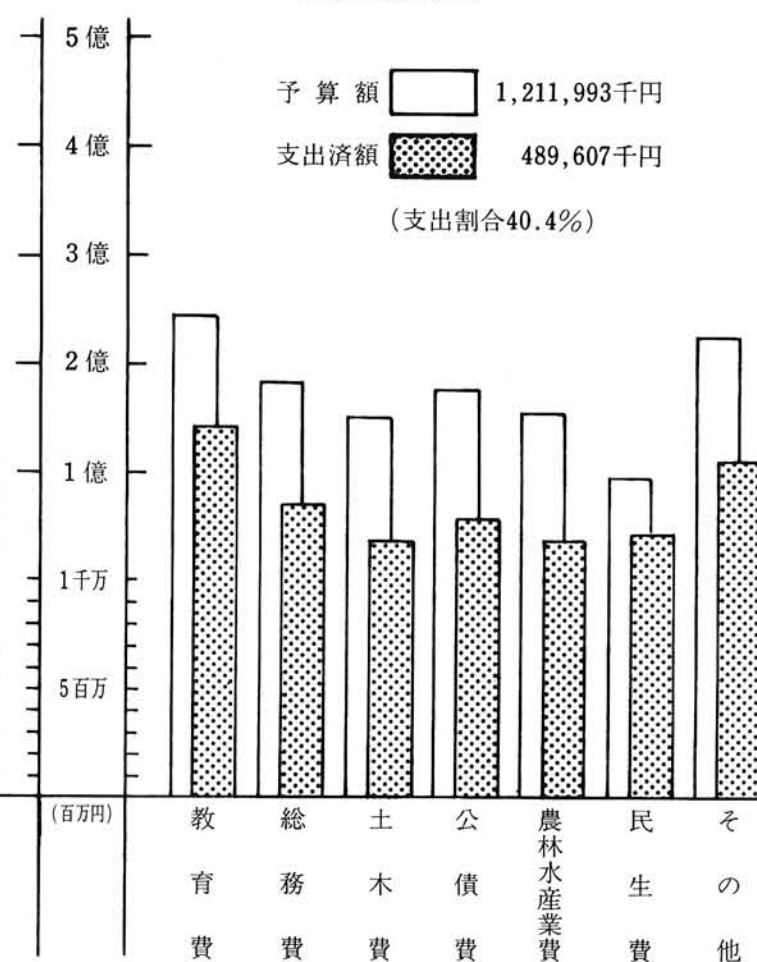
昭和五十九年度第一回目的財政事情の公表として、昭和五十九年度上半期(九月二十日現在)における村財政の状況をお知らせいたします。

地方財政においては、昭和五十九年度以降毎年度一、四兆円の大幅な財源不足に陥り、主として交付税特別会計の借入れ金による地方交付税の増額と、建設地方債の増発により対処してきましたが、これの累積から巨額の借入金残高を抱えるに至り、これ以上の借入金依存は地方財政の基盤そのものをゆるがせかねない状況となってきました。本村においても、生活環境施設の整備に積極的にとりくみ、毎年度多額の投資を行なってきました。ために借入金依存の財政構造となり、これの脱却に努力いたしております。本年度より数力年の間に借入金の繰り上げ償還をはじめとして、財政の健全化を推進する所存でありますので、諸般ご理解のうえご協力賜りますようお願い申し上げます。

歳入



歳出



あぶないよ あるきながらのふざけっこ

イヤーツ
しばらく!

第4回 首都圏



可愛い会員も参加!



ホラ、あの人よ!



カラオケも飛び出す

ふるさとわしま会総会



特別参加の桐島地区農協
民謡会のみなさん



今年で四回目をむかえた「首都圏ふるさとわしま会」の総会が、十一月十一日(日)、東京目黒の「雅叙園観光ホテル」で開催されました。

当日は、百五十名程の会員の方々が出席され、村からは村長、助役、副議長、商工会長、桐島・島田両地区農協組合長、久須美・池浦両酒造会社社長等が出席されました。また、今回は桐島地区農協民謡会の七名の方々が特別参加され、見事な踊りを披露し、総会に花を添えました。出身部落ごとにテーブルを囲み、どのテーブルも楽しい光景が見られ、話に花が咲いていました。

宴が絶好調になったころ、つぎつぎと歌が飛び出し、盛会のうちに終了いたしました。

閉会后、両農協と商工会を通じ両酒造会社で用意していただいた故郷のお酒とコシヒカリのお米をお土産として一人ひとりに配られ、故郷のかおりに皆喜び、来年の再会を誓い万歳三唱で解散いたしました。



宮田 会長



早川名誉会長

「首都圏ふるさとわしま会」より お願い!

「首都圏ふるさとわしま会」では新規会員を募集しておりますので、首都圏に居住されて「首都圏ふるさとわしま会」に加入されていない御家族がおられたら、加入されるようお願いいたします。

また、今回の総会で会員に案内状を送ったところ40名もの会員の方々の住所が不明でもどって来たとのことです。

新規加入、及び、住所を移動された場合次のところまで御一報くださいますようお願いいたします。

●連絡先
〒106 港区南麻布1-6-3
「首都圏ふるさとわしま会」
会長 宮田清一行
(☎03-451-7472)
和島村役場企画課
(☎74-3111・内線24)

村長室の黒板から 和島村長 吉澤 啓

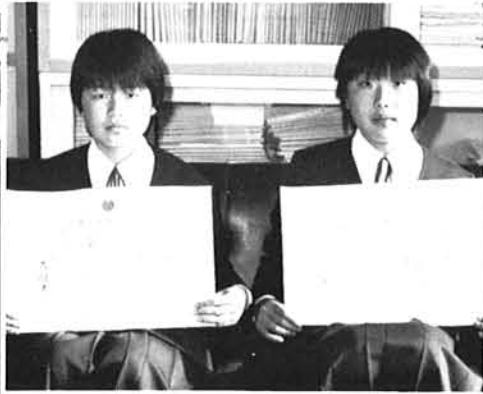
十月十七日 夜両高集落センターで保内郷村政懇談会開催。
十八日 新潟県における国保東北大会に委員と一緒に出席。
十九日 農協合併推進協議会開催。分水農協視察。
二十日 臨時議会無線施設請負契約議決。村政功労者表彰。
二十一日 両高地区集団転作反省会出席。
二十二日 保育所・幼稚園合同運動会、わしまあすなろ会主催の「親父と嫁さん」に出席。
二十三日 夜中沢集落センターで中沢郷村政懇談会開催。
二十四日 国立寺泊病院竣工式に出席。
二十五日 長岡地区農協所得協議会の会長として会主宰。午後新嘗祭献穀のため川瀬夫妻に同行し上京。
二十六日 献穀、皇居に参内。北陸、東海八県の先頭として新米を献上し、侍従職より天皇に代ってねぎらいの御挨拶を頂く。
二十七日 幼稚園で県主催の一日幼稚園が開催された。村内から参加。郡町村会出席。
二十八日 島田小八十周年記念式典に出席。
二十九日 清掃センター議会。
三十日 消防組合組合議会。
三十一日 ホテルニューオータニ長岡竣工式。
十一月六日 総合開発審議会。
七日 出県し青少年福祉課へ。
八日 田中代議士の山田秘書公共事業調査のため来村される。
九日 上越市及び石川県へ出張。行し、上越市及び石川県へ出張。
十日 首都圏ふるさとわしま会総会。例年通り盛会でした。
十一日 県土木三団体役員の見学視察同行。
十二日 村議会全員同行。
十三日 村議会全員同行。
十四日 村議会全員同行。
十五日 三区選出代議士及び建設省・大蔵省に陳情。

止まります 待ちます 車のきれるまで!

みんなで築こう 明るい選挙

☆ ワシマ

統計功労表彰受賞



北辰中学校二年
中村佳奈子
坂田 晴美 (合作)



● 新潟県統計グラフィック
クール
新潟県教育委員会教育
長賞
● 通商産業大臣官房調査
統計部長表彰 (統計実
務者表彰)
小谷松ソヨ子
(久須美酒造(株))

● 通商産業大臣官房調査
統計部長表彰 (統計実
務者表彰)
小谷松ソヨ子
(久須美酒造(株))
● 通商産業大臣表彰
久須美酒造(株)
(久須美保正社長)

去る十一月七日、第十
三回新潟県統計大会が県
民会館で開催され、席上、
昭和五十九年度の統計功
労者の受賞式が行われ、
左記の方々が栄えある表
彰を受けられました。

—熱心に受講— 家庭教育学級

(公民館)

公民館では、今年度の新規
事業として、5歳児(幼稚園
児)を持つ保護者を対象に10
月から2ヵ月間、10回シリー
ズで「家庭教育学級」を開講し、
25名の方々が熱心に受講され
ております。
学級生のみなさん最後まで
頑張ってください。

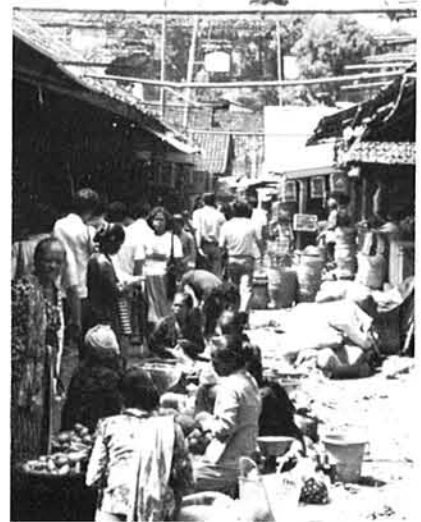
時の人

昭和59年度 新潟県青年リーダー養成海外派遣に参加して

小黒宏聡さん(上 桐)



今回の時の人は、
去る十月に「昭和五
十九年度新潟県青年
リーダー養成海外派
遣」に参加された、
小黒宏聡さん(二十
二歳・上桐)です。
小黒さんは現在、和
島村教育委員会に勤
務され、社会教育(公
民館)を担当されています。
十月十五日から二十六日まで
十二日間アセアン六カ国のうち
フィリピン、インドネシアを訪
問してまいりました。
研修を終えた今、国際政治上
で問題になっている北半球の先
進国と、南半球の戦後独立した
発展途上国との貧富の差、南北
問題の現実をまざまざと見大変



な状態だと実感させられました。
働きたくとも働く場がない、人
口の都市への集中、教育環境の
不備など多くの問題をかかえて
いる。この解決に協力してい
くのが、日本の役割でもあると思
った。
インドネシアの国民の気質は
風土のせいもあるが、小さなこ
とにはよくよせず、のんびり、
大らか、万事明日があるという
気持で生活している。兄弟、家
族、親類、地域社会では、お互
いに助けあって行く、相互扶助
の精神が大変強いのである。子
ども達も陽気で明るく伸び伸び
している。日本では、失われつ
つあるものが残っており、今後
もこれを基に、豊富な資源、労
働力を活用して、国民が協力し
て行けば、将来素晴らしい国に
なると思いました。

話し合う家庭に育つ明るい子

スポーツ ☆ —村民の祭典—

第4回村民文化祭 (11月3日~4日)



ワシマスイングブラザーズによる
バンド演奏



盆栽展



お茶席



民謡

輪の友情のよう 読者リレー

われら仲間シリーズ(19) 冬將軍 佐藤 鉄也さん(三十九歳・日野浦)



「寒くなりましたね。」
「毎日よく荒れますね。」
日常のあいさつが、毎日冬に
向ってまいります。
異常豪雪で迎えた昭和五十九
年も余すところ後僅かとなりま
した。雪が及ぼす影響」と言う
ものは、雪国に住んでいる人間
にしか理解できないものです。

次は、倉部和子さん(荒巻・
五十歳)を紹介します。



特に、車社会への進展と言う
社会構造の変化の中で、生活道
路確保という言葉は至上命題で
す。かかる経費、人的負担、疲
勞等村当局には感謝の気持ちで
いっぱいです。しかし、そう言
う「泥々」とした暗い雪国イメ
ージは一時代昔の事と考えよう
ではありませんか。
私は、「泣いて暮らすも、笑っ
て暮らすも一緒。」と言う言葉が
大好きです。つまり物事気持ち
の持ちよう……。

近年、方々で雪に親しむ行事
が催されており、雪上運
動会「かまくら」「サイの神」、
大人の方には「雪見酒?」それ
も、これも全て雪を味方として
の考え方です。
これからはみんなで、降り始
めの雪が朝日に輝く美しさに親
しみ、近づく冬將軍に力強く向
って行くにはありませんか。

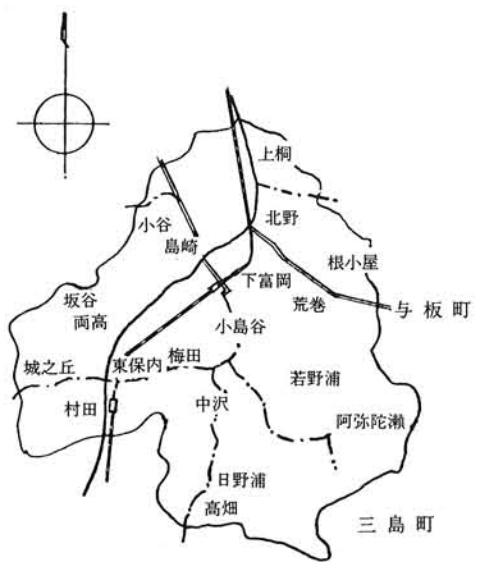
笑顔の家庭に良い子が育つ

お知らせ広場

除雪体制準備OK!

雪の季節を迎え、冬期間の交通確保のため、除雪計画を定め道路除雪を行ないます。除雪作業が順調に進むようみなさんのご協力をお願いします。

建設省除雪区間
第2種除雪区間
第3種除雪区間



◎除雪計画
国道及び村道はそれぞれ各関係機関で除雪を行ないます。村での除雪区間は約六十六kmを村有機械三台、民間機械四台の計七台で実施いたします。

◎除雪に御協力を!
★道路に車や物品を放置しない!
冬期間は、駐車禁止の道路はもちろんのこと、道路上に車や物品を放置されると除雪作業の障害となり、その先の除雪が出来ず他人の迷惑となります。また、放置された物に対し損傷を与えた場合でも保障はいたしません。

★危険箇所に表示を!
除雪道路沿いにこわれ易い危

険箇所がある場合には、赤布で一目でわかるよう表示してください。

★道路上に雪を捨てない!
道路は人や車が通る所です。屋根からおろした雪や、玄関前入口の雪を道路に捨てないでください。夜間凍結により圧雪となり、スリップ事故の原因となります。

★道路沿いの竹木除去を!
除雪により道路沿いに植栽されている竹や木が倒れて除雪の障害となりますので、除雪前に点検し除去してください。

★除雪車の事故防止に御協力を!
通園、通学の子供さんが除雪

工業統計調査に御協力を!

製造業のみなさん、今年も工業統計調査が実施されます。この調査は、製造業を営む事業所を対象として、製造品の出荷額原材料使用額、従業者数等を調査し、工業活動の実態を明らかにすることを目的としています。十二月三十一日が調査日のため年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますので、御協力くださいますようお願いいたします。

なお、調査員並びに担当地区は次のとおりです。

◇旧桐島地区……早川国彦
◇旧島田地区……矢沢健一

おかあさん わすれちゃダメだよ!

— 保健衛生行事 — (12月)

月	日	曜	種 目	対 象	時 間	場 所
12	9	日	糖尿病教室	希望者とその家族	午前9時~午後2時30分	福祉センター
	11	火	乳児検診	S58年12月、S59年1月、4月、5月、8月、9月生まれの乳児	午後1時30分~2時30分	〃
	12	水	リハビリ訓練	希 望 者	午後1時30分~4時	〃

年金で老後をゆたかに!

国民年金 年末調整されます

国民年金の保険料が税金控除の対象になることをご存知ですか。

サラリーマンは年末調整のとき、自営業者などの場合は確定申告をすると、その額が所得税から減額されます。

十二月は年末調整の月ですから、該当する方は、この手続きを忘れずして下さい。

昭和五十九年一月から十二月までに納めた、つぎの保険料が控除の対象になります。

① 定額保険料五十九年一月から三月までは、一カ月につき五、八三〇円、四月から十二月までが一カ月につき六、二二〇円。(定額保険料を一年間納めた場合は、七三、四七〇円)

② 付加保険料五十九年一月から十二月まで一カ月につき四〇〇円。(付加保険料を一年間納めた場合は四、八〇〇円)

③ その他の保険料五十九年一月から十二月の間の未納保険料、前納保険料などを納めた



入で保険料がわからない人は役場の国民年金係におたずねください。

12月中に

◎60歳になる人
大正13・12・2~大正14・1・1生まれ

◎65歳になる人
大正8・12・2~大正9・1・1生まれ

老齢年金を請求しましょう。

糖尿病教室へお出かけになりませんか

糖尿病について疑問や悩みをお持ちの方糖尿病教室におかけになりませんか。御本人と家族の方を対象に教室を実施いたします。気軽にお出かけ下さい。

1. 日時: 12月9日(日) 午前9時~午後2時半
2. 場所: 和島村総合福祉センター
3. 内容: 医師お話し、食事の実際
4. 昼食代: 実費として300円
5. 参加申し込み: 主治医よりの指示カロリーを添えて、12月7日までに役場住民課へ
6. その他: 自分のごはん茶わんを持参下さい。

冬期間のゴミ収集と尿汲取りについて

◎これから雨や雪の降る日が多くなり、各家庭から搬出されるゴミが雨にぬれたり、雪の下になつたりして燃えにくくなります。ゴミを搬出する際は、必ずビニール袋が段ボールに入れ、濡れないようにして下さい。

◎ゴミ収集場所の表示のお願い
除雪作業の際、ゴミ収集場所の表示がないと、ゴミ入れの破損やゴミの散乱が生じますので、ゴミ収集場所には「赤布を付けた竹竿、ポール等で表示して下さい。又降雪が多くなった場合は、地域で除雪して下さいようお願いいたします。

◎不燃物(危険物)の冬期間収集中止について
埋立地への道路は、冬期間通行止めになりますので、不燃物の収集は12月限りで中止し、来年4月までは収集いたしません。

収集再開のお知らせがあるまで、絶対に搬出しないで下さい。

献血に御協力を!

今年最後の献血を、次のとおり実施いたしますので、多数の方々のご協力をお願いいたします。

日 時 12月6日(木)
午前10時~12時
午後1時~3時

場 所 総合福祉センター



停電のお知らせ 東北電力(株)燕営業所

◇日 時 12月18日(火) 午前9時30分~午後1時まで
◇地 域 高畑・日野浦全域

年賀状はなるべく12月20日までに!(和島郵便局)

年賀状を出す時は、次の事に御注意ください。

○あて名はハッキリと!
○お子さんの年賀状は、必ず相手と自分の住所に世帯主の名前を書くように!

婦人の地位を高めよう